

今月のテーマ「今からの勉強法」

過去問中心に問題練習を増やす時期 ただし、その中身や方法には一工夫が必要

遠い先だと思っていた入試本番ですが、もうそこまでやって来ました。刻々と残り少なくなってくる時間に焦りを感じている人もいるかもしれません。でも、まだ大丈夫、少しの工夫で、まだまだ力は伸ばせます。



師走の声を聞いて受験生の皆さんも、いよいよ本番が迫ってきたと実感していることでしょうか。本番試験は来年、と言うと少し先に感じますが、早い人なら来月、遅い人でも再来月には本番を迎えます。

体調管理も勝負のうち

さて、勉強法に入る前に体の問題、体調管理についてお話ししなければなりません。受験は学力だけの戦いではありません。心も体も最高の状態で迎えることが大切です。当日体調不良の人には追検査のような制度が設けられています。ベストコンディションで本試験当日を迎えたいのです。

本番で頼りになるのは完璧な知識

ここからは具体的な勉強法についてです。残された日々で何をやるか、また、どこをやるかです。

問題を解いてみてから覚える

問題練習の方法について、もうひとつ提案しておきます。それは、覚えてから問題を解くのではなく、問題を解いてから覚えるというやり方です。

苦手な問題を克服すること

模試などの問題は、本番でも類似問題が出る可能性があります。ですから、あの時は出来なかったけど今なら出来るという状態にしておくべきなのです。

勉強の中心は当然ながら過去問を中心とした問題練習になるでしょう。気持ちとしては次々に新しい問題に挑み、より多くの問題をこなしたいのですが、ちょっと待ってください。「その問題、本番で出たら完璧に解けますか」、大事なものはそこです。あやふやな知識は本番であなたを助けてはくれませんが、頼りになるのは確かな知識だけです。



バスケット部最後の大会で敗北も次に向けて決意新たに

東京女子学院高校 バスケットボール部

2025年度「英明フロンティア高校」に校名変更・男女共学化を控えた最後の大会で悔しい敗北を喫したバスケットボール部。選手たちは涙を堪えながらも、「最後のTJGとして戦えたことを誇りに思います」と一言。決して下を向くことなく、次に向かって走り出す決意を固めている。なお、共学化に伴い男子バスケットボール部が新設されるため、気持ちを改め新校の仲間とともに高みを目指すことを誓う。

ys media
よみうり進学メディア
WEB版
高校レポート・入試情報等
受験に役立つ情報を掲載中!
毎日更新中!!
<https://ysmedia.jp/>



日常の対話にこそ 新たな学びがある

～得意を活かす進路別コース～

- 特別選抜コース
 - ◆特別選抜クラス → 入試改革に沿ったカリキュラムにより、国公立大学や難関私立大学の合格を目指すクラス。
 - ◆デジタル教養クラス → 中央大学理工学部の教育連携により、時代を先取りしたカリキュラムの実践。
- 選抜コース
 - ◆選抜クラス → 有名私立大学・短大・専門学校など幅広い選択肢に対応できる知識とスキルを養うクラス。

高校受験生向けイベント

- 第6回学校説明会 2024年12月7日(土) 14:00～
- ◇個別相談会① 2024年12月22日(日) 10:00～16:00
- ◇個別相談会② 2025年1月7日(火) 10:00～16:00
- 入試直前ミニ説明会① 2025年1月18日(土) 14:00～
- 入試直前ミニ説明会② 2025年1月25日(土) 14:00～

学校法人淑徳学園
小石川淑徳学園高等学校
〒112-0002 東京都文京区小石川3-14-3
TEL 03-5840-6301



中学・高校の先生から激励の言葉

実力を発揮するため体調管理を大切に

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会 近藤 彰郎 会長

受験生の皆さん、皆さんは進むべき道の前に立つ「受験」を目前にして不安や焦りを感じながらも、日々の努力を懸命に重ねていることと思います。今年度は2024パリオリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、皆さんと同年代の吉沢恋選手が金メダルを獲得するなど、日本の代表選手たちが大活躍しました。彼らがこのような結果を挙げた理由には、日々の厳しい練習とともに、大会当日の体調を最高にすべく

15歳の春に向かつて

東京都中学校長会 堀越 勉 会長

15歳の春、卒業式の日の自分の姿を思い浮かべてください。あなたを包む空気は春色に見えていますか？あなたは笑顔でいますか？15歳の春の巣立ち、これまでの小学校から中学校へのステップとは少し異なります。その大きな要因は「選択」という言葉に集約されます。自分の進むべき進路を、自分が選び、そして高校や職場から、自分が選ばれるように、学力の面でも、人格の面でも磨きをかける。このために一生懸命努力することに重要な意義があります。これからの長い人生では、このような経験が人を大きく強くし、自らどんどん前に進んでいけるような成長へと繋げてくれます。いま受験を目前に控え、自信そして不安が混在していることでしょうか。しかし、これは、人生において大切な通過点です。これまで自分自身が努力してきた道のりは自分にかかわらずありません。その道を信じてまっすぐに進んでほしいと願っています。

自信をもつて、目標に向かおう

東京都公立高等学校長協会 加藤 瑞樹 会長

受験生の皆さんは、自分の夢や目標を実現するために、日々努力をしてきたことと思います。そして、皆さんが今後の人生において、高等学校がその夢や目標をさらに近づけるための場となることでしょうか。この時期、進路実現に向けて、「あれもしなければ、「これやらない」と不安が頭をよぎってしまいがちです。そのときは、一呼吸置いて振り返ってみましょう。皆さんは、中学校の3年間で様々なことを学び、多

先輩に聞いた 受験生への アドバイス

- ① 朝型には、いつ切り替えましたか
- ② 冬休みの勉強方法を教えてください
- ③ 「ケアレスミス」をなくす方法は
- ④ どうすれば集中して勉強できますか
- ⑤ 試験日前夜はどう過ごしましたか
- ⑥ 試験当日、持って行くべき良い物を教えてください

啓明学園高校

1年 S・Yさん

- ① 夜の方が集中できたから、切り替えをしませんでした。
- ② 過去問の分からない部分を解いたり、動画の解説を見たりしました。
- ③ 普段の勉強から丸付けをして、自分がどこで間違えるかを確認しました。
- ④ 机の上に、その時にする教科の勉強道具だけを用意して行きました。
- ⑤ 試験に持って行くものの準備や受験会場までの経路を確認しました。
- ⑥ 試験会場が暑いことがあるので、温度調節のできるものと水分を持って行くつもりです。

立正大学付属立正高校

1年 K・Yさん

(大田区立志茂田中学校出身)

- ① 中3の春から少しずつ起きる時間を早くしていきました。
- ② 過去問を何回も解いて分からないところを無くしていきました。
- ③ 見直しを何回もしていきました。
- ④ 何をどのくらいのパースで終わらせるか明確に決めるとういいます。
- ⑤ 不安な部分を確認して、すこし早くに寝ました。
- ⑥ 時計、糖分ラムネなど、使い慣れているもの。

豊島学院高校

1年 Iさん

(板橋区立桜川中学校出身)

- ① 朝にやるべきものを決めて、5月の半ばから朝型に切り替えようと自分なりに努力をしていきました。「受験は朝にあるので朝から勉強することは大切なことだと思っています。
- ② 過去問を解き、解けなかった問題には印を付けて、数日後に解き直すというのを繰り返して行きました。
- ③ 数学の問題であれば、計算の途中でこまめに計算に誤りがないかを確認するのが良いかと思っています。「ケアレスミス」を完全になくすことは無理に近いのですが、自分の意識の持ちようによって軽減できると思っています。
- ④ 受験当日まであと何日かを再確認し、焦燥感を持つことが大事だと思っています。自分の夢に向かつて頑張ってください。

小石川淑徳学園高校

2年 F・Mさん

(新宿区立新宿中学校出身)

- ① 元々、夜型だったため中学3年の受験生になってから少しずつ朝型に切り替えました。
- ② 推薦入試のため、作文練習と面接練習を繰り返しておきました。
- ③ 作文は段落ごとに漢字のミスがないか確認をしました。
- ④ 自分がどんな状況なら集中できるのか、できないのかを知ることから始めましょう。
- ⑤ 作文の要点、面接で予想される質問に目を通し、いつもより早く寝ました。
- ⑥ 合格を勝ち取るための自信を与えてくれるお守りです。

日本大学豊山女子高校

1年 T・Yさん

(中央区立日本橋中学校出身)

- ① 夏休みに切り替えました。夏は日が昇る時間が早いので比較的起きやすいからです。
- ② 冬休みは過去問を何度も解きました。やればやるほど安心して臨めるからです。
- ③ 自分がミスしそうな所を特によく見直すようにして行きました。
- ④ ゲーム機やスマホを視界に入らないようにして、勉強に集中して行きました。
- ⑤ 当日集中できるように、早く寝たり体によさしいものを食べたりしました。
- ⑥ 直前に見返せるノートや単語帳です。移動中や試験前があると便利だからです。

東京都立椏ヶ丘高校 統括校長

YS media

東京入試情報

令和7年度入試

悔いのない高校受験を迎えよう いよいよ、過去問で最終チェックだ

いよいよ令和7年度入試本番、志望校決定の時期となった。

1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。

このスケジュールから、1月9日からの都立高校の推薦入試への出願から、1月26・27日の都立推薦入試、15日からの私立高校の推薦出願から22日の推薦入試、2月21日の第一次・分割前期の入試(以降は一般入試と呼ぶ)までのスケジュールが発表された。



受験直前

必須！確認事項

◆朝型に切り替える。試験開始は朝から。夜更かしが続く夜型の生活リズムだと実力が発揮できないこともある。試験前は早寝早起きを心がけて、朝型の生活リズムを心がけよう。

◆志望校までの行き方を確認する。高校までの交通手段は必ず確認しておく。電車などを使う人は、所要時間、料金、当日使う時間帯の時刻を確認しておく。

◆試験前日の最終チェック。ここまで来たなら勉強はもう大丈夫なはず(？)。軽く確認する程度で、早く寝るようしよう。

◆持ち物チェックリスト。受験票、筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、コンパス、三角定規)、鉛筆は5本、消しゴムも2個くらい持つていくと安心だ。鉛筆削りも忘れずに。

◆お金の準備。交通費は確実に。もし忘れ物があったら買えるくらいあると良い。

◆私立高等学校等授業料軽減助成金(特別奨学金補助)の申請。生徒と保護者が都内在住で、私立高等学校等に在学する生徒の保護者の経済的負担を軽減する。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆試験開始は朝から。夜更かしが続く夜型の生活リズムだと実力が発揮できないこともある。試験前は早寝早起きを心がけて、朝型の生活リズムを心がけよう。

◆志望校までの行き方を確認する。高校までの交通手段は必ず確認しておく。電車などを使う人は、所要時間、料金、当日使う時間帯の時刻を確認しておく。

◆試験前日の最終チェック。ここまで来たなら勉強はもう大丈夫なはず(？)。軽く確認する程度で、早く寝るようしよう。

◆持ち物チェックリスト。受験票、筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、コンパス、三角定規)、鉛筆は5本、消しゴムも2個くらい持つていくと安心だ。鉛筆削りも忘れずに。

◆お金の準備。交通費は確実に。もし忘れ物があったら買えるくらいあると良い。

◆私立高等学校等授業料軽減助成金(特別奨学金補助)の申請。生徒と保護者が都内在住で、私立高等学校等に在学する生徒の保護者の経済的負担を軽減する。

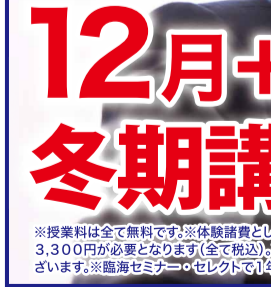
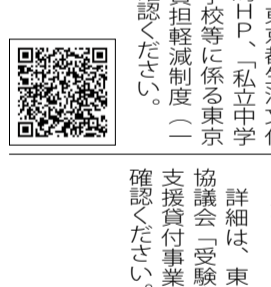
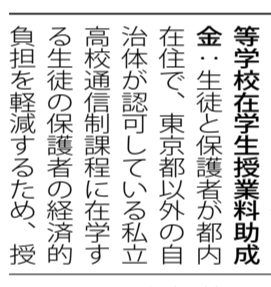
◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。



「学びへの挑戦を経済的な理由で諦めない」 東京都の支援制度を紹介

東京都では、経済的な理由で塾や受験などの学習機会を諦めることがないよう、様々な補助金制度や貸付制度を用意しています。私立高校の授業料の一部を助成する制度や、受験費用を貸し出す制度など、あなたの状況に合った支援が見つかるかもしれません。

◆授業料の負担軽減
◆私立高等学校等授業料軽減助成金(特別奨学金補助)
◆私立高等学校等入学支度金貸付

◆私立高等学校等授業料軽減助成金(特別奨学金補助)の申請。生徒と保護者が都内在住で、私立高等学校等に在学する生徒の保護者の経済的負担を軽減する。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

◆私立高等学校等入学支度金貸付。保護者が都内在住で、入学支度金貸付制度のある学校に入学する生徒の保護者に、入学時に必要な費用のうち25万円を無利息で入学先の学校が貸し出す制度。

12/21(土) 中1・中2 無料

中学生 人気の公開模試で自分の立ち位置を確かめよう!! 臨海公開模試

東京全校にて受付 3科目

土日も利用した 定期テスト対策

入塾特典 中学生対象 『定期テスト完全攻略book』プレゼント!!

12月+ 冬期講習無料体験授業

※授業料は全て無料です。※体験講習として臨海セミナーは3,900円(小1~中2)・5,500円(中3)・3,300円(高1・高2)。個別指導セレクトは3,300円が必要となります(全て税込)。※中学受験模試の小6は無料体験授業の対象とはなりません。※別途模試試験代が必要となるコース・学年がございます。※臨海セミナーセレクトで1年以内に授業を受けた方は無料体験授業の対象とはなりません。

創立50周年 全国No.1への挑戦!!
1都1府3県を結ぶ臨海ネットワーク

臨海セミナー

お問い合わせ・お申し込みはお電話もしくはwebで!!
☎03-5710-1519

